

2018年「今年の漢字」は『災』

日本漢字能力検定協会が全国公募により決定した今年の世相を表す漢字が『災』に決まりました。6月18日に発生した大阪府北部地震、9月4日に大阪を直撃した台風21号は、私たちの住む大阪に甚大な被害をもたらしました。また、3年生が修学旅行でお世話になった高知県大豊町も被害にあった7月の西日本豪雨、9月6日に発生した震度7の北海道胆振東部地震、夏の災害レベルの猛暑など、今年は自然災害が相次いだ年でした。改めて自然の驚異と、災害に備えた事前準備の大切さを痛感した年ではなかったでしょうか。

さて、2学期の終業式を終え、2018年も残すところ1週間となりました。学期末懇談の中でこの1年を振り返り、新年に向けた課題、目標を明確にすることはできましたか。3年生にとっては、いよいよ進路決定、そして卒業に向けた重要な3カ月となります。

皆さん一人ひとりの「今年の漢字」を考えてみてください。この1年を振り返り、自分自身を見つめなおすことによって、これからの自分の進むべき道、やるべきことが見えてくると思います。「1年の計は元旦にあり」です。

私にとっての
今年の漢字



2019年 新年を迎えるにあたって

相田みつをさんの「根」という詩です。

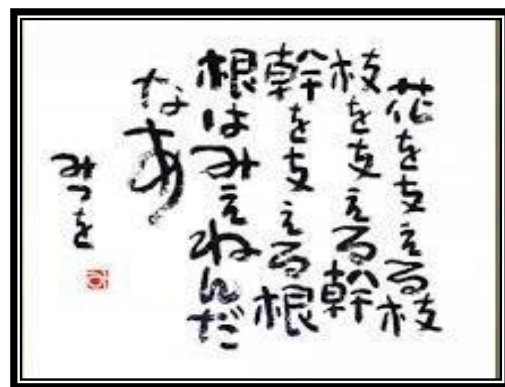
シドニーオリンピック（2000年）・女子マラソンで金メダルに輝き、女子スポーツ界で初めて国民栄誉賞を受賞した高橋尚子さんを知っていますか。現在は、スポーツキャスターやマラソンの解説者として活躍されていますが、大学（大阪学院大学）時代には、一度も学生日本一になることはできませんでした。

1995年、小出義雄監督を慕ってリクルートに入社、マラソンにも挑戦しますが、なかなか結果は出ませんでした。1997年、小出監督やチームメイトとともに積水化学に移籍、1年後、名古屋国際女子マラソンで初優勝を飾りました。その後、ケガや病気で入院するというアクシデントもありましたが、毎日の厳しい練習に取り組み、2000年の名古屋国際女子マラソンで優勝、シドニーオリンピックの切符を獲得しました。その後は、オリンピック優勝、翌年ベルリンマラソンでは世界新記録で優勝するなど、見事に結果を出していきました。2008年に引退しましたが、その後は各地でジョガーとしてマラソンに参加、また、「子どもたちに笑顔のシューズを贈ろう」を合言葉に、中古のシューズを集めて、裸足の生活を余儀なくされている発展途上国の子どもたちに寄贈する活動にも取り組んでおられます。

高橋選手は「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く」と常に心に刻んで、練習に励んでいたそうです。困難から逃げていたら、皆さんの根は育ちません。せっかくの才能も枯れてしまいます。ある日を境にすさまじく成長するそのときまで、忍耐と我慢で基礎を固め、栄養を蓄える努力を続けてください。

勉強でも、部活動でも、努力なくして成果は得られません。大きな夢を抱けば抱くほど、根はしっかりと深く生やしていかなければなりません。春に花を咲かせ、でっかい実を稔らせるために、今、この時の努力を惜しまないでください。

自分の夢、目標に向かって、大きく飛躍する2019年にしてください。



『ALL OUT』 悔いなきよう持てる力を全て出し切れ！

3学期が始まればすぐに、3年生は実力テスト、1・2年生は「大阪府中学生チャレンジテスト」が実施されます。1月8日（火）・9日（水）に実施される3年生の第5回実力テストは、中学校生活3年間の総決算であり、入学試験を直前に控えて自分自身の実力を最終チェックする機会でもあります。また、1・2年生の「大阪府中学生チャレンジテスト」は、大阪府の全中学校が実施するテストで、学年評定全体に影響します。また、各学年末の評定は、高校入試の成績資料として合否に反映されるので、これまでの学習の成果をしっかりと発揮し、悔いの残らない結果が出せるように、冬休みにもしっかりと学習に取り組んでください。

『ALL OUT』 自分の持てる力を全て出し切ろう！！

大阪府中学生チャレンジテストの目的

- ① 府内における生徒の学力を把握・分析することにより教育指導の改善を図る
- ② 生徒一人ひとりが自己の学習到達状況を正しく理解し学習意欲を高める
- ③ 調査結果を活用し公立高等学校入学者選抜における評定の公性の担保に資する資料を作成する

1月10日（木）	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限
1 年生	国 語	数 学	英 語	授 業	授 業
2 年生	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語

スタジオAX・ダンス出前授業

12月4日（火）からの3週間、心斎橋のダンススクール「スタジオAX」からプロのHIPHOPダンサーをインストラクターとして招き、学力・体力の向上を図るとともに、将来に夢や目標を持って学習できる生徒の育成を図ることを目的に、校長戦略予算を活用した保健体育科の「ダンス出前授業」を実施しました。

ダンスは、全身運動であるとともにバランスよく体を動かすことが求められ、巧緻性や瞬発力を高めることが期待されます。また、グループごとに創意工夫したダンスを創り上げることにより、創造性、協調性、自主性をはぐくむ学習機会となります。狭い運動場の本校にとっては、ダンスで思いっきり汗を流し、みんなで意見を出し合って創り上げたダンスの成果は、体力づくりに集団づくりに、大きな成果が得られたと思います。3年生は、全員で一つのルーティーンを仕上げていくという目標のもと、基本的なステップやフロアなどを組み合わせながら、4時間で完成させていきました。最後の発表会では、クラス男女別に発表していき、大いに盛り上がりました。

1・2年生は基本ステップの全体練習からグループによる作品づくりに取り組みました。12月21日（金）のダンス発表会では、音響・照明・MCも入り、本格的なダンスステージとなりました。各グループが教えていただいたステップをもとに創意工夫し、個性的なダンスが仕上がりました。ただ踊るだけではなく、みんなで創意工夫し、話し合いながら作品を創っていく工程は、創造性、協調性、自主性をはぐくむ学習機会となりました。最後の発表会では、各学年の最優秀賞、優秀賞の表彰がありました。詳細は、1月増刊号でお知らせします。また、ホームページにダンス出前授業の様子をアップしていますので、ぜひ、ご覧ください。

